

# NEDOのプロジェクト成果由来の製品・プロセス・サービスに関する各種指標の再試算に係る調査

## 公募説明会資料

2025年6月13日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構  
事業統括部 追跡調査・評価課

## 1. 2025年度委託調査の概要

- ・ 追跡調査・評価業務における「NEDOインサイド製品調査」の位置づけ
- ・ 「NEDOのプロジェクト成果由来の製品・プロセス・サービスに関する各種指標の再試算に係る調査」
- ・ NEDOインサイド製品に関する各種効果の試算（概要）
- ・ 参考 「NEDOインサイド製品」一覧

## 2. 調査項目

- ・ 追跡調査・評価業務における「NEDOインサイド製品調査」の位置づけ
- ・ 既存の登録製品試算条件のレビューと試算範囲・資料構成に関する対応方針の検討
- ・ 参考 ファクトシート
- ・ 参考 計算シート
- ・ NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（経済効果）
- ・ NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（社会的便益）
- ・ NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（波及効果）

## 3. 公募について

- ・ 公募概要
- ・ 提出書類
- ・ 審査基準
- ・ スケジュール
- ・ 問い合わせ

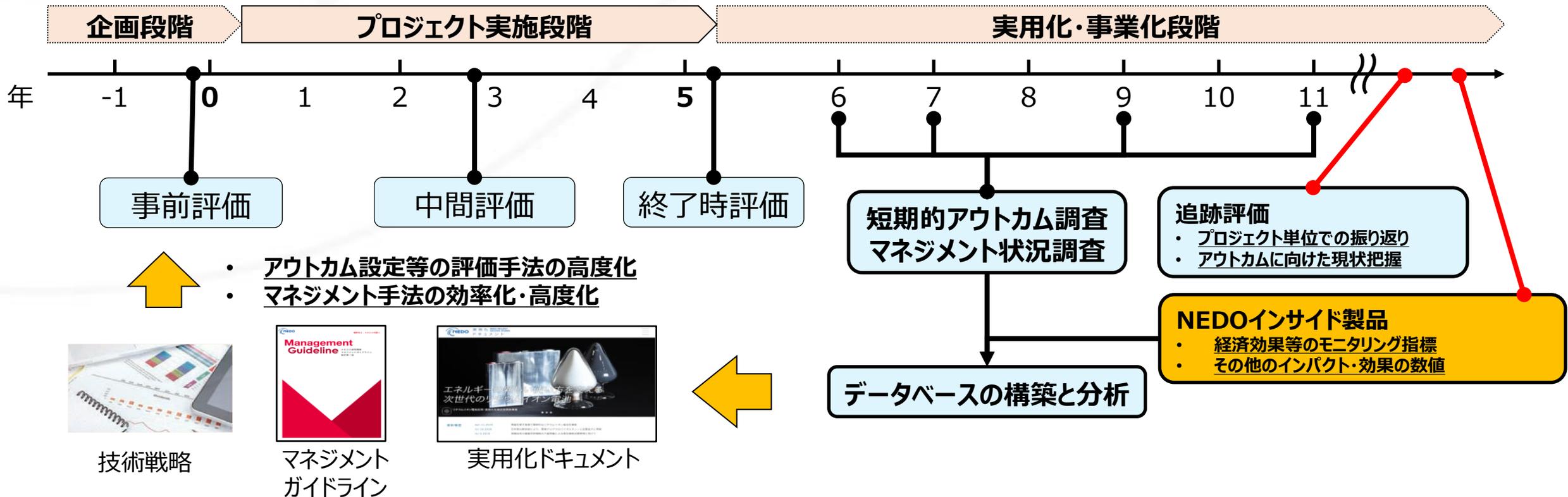
本資料は、NEDOのHPで掲載している公募関連資料を補足的に説明するものです。  
詳細については公募関連資料をご確認ください。

[https://www.nedo.go.jp/koubo/BF2\\_100105.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/BF2_100105.html)

# 1. 2025年度 委託調査の概要

## 追跡調査・評価業務における「NEDOインサイド製品調査」の位置づけ

- NEDOでは2009年度から、NEDOプロジェクトから生み出された研究開発成果がコア技術として活用された製品・プロセス・サービス等を「NEDOインサイド製品」と定義して、該当製品の抽出並びに抽出されたNEDOインサイド製品に対する上市以降の売上実績、将来の売上予測、社会的便益（CO2排出量削減効果、一次エネルギー使用量削減効果等）及び波及効果等の試算を継続的に行ってきた。
- 調査結果のうち、直近年度の経済効果の試算については、NEDOの第5期中長期計画における組織のモニタリング指標として報告している。



# 1. 2025年度 委託調査の概要

## 「NEDOのプロジェクト成果由来の製品・プロセス・サービスに関する各種指標の再試算に係る調査」



<b>背景・目的など</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. NEDOでは2009年度から、NEDOプロジェクトから生み出された研究開発成果がコア技術として活用された製品・プロセス・サービス等を「NEDOインサイド製品」と定義して、該当製品の抽出並びに抽出されたNEDOインサイド製品に対する上市以降の売上実績、将来の売上予測、社会的便益（CO2排出量削減効果、一次エネルギー使用量削減効果等）及び波及効果等の試算を継続的に行ってきた。</li><li>2. 調査結果のうち、直近年度の経済効果の試算については、NEDOの第5期中長期計画における組織のモニタリング指標として報告している。</li><li>3. 本調査では、2024年度までに特定した「NEDOインサイド製品」に対し、最新年度の情勢を踏まえた売上実績やその推定を中心に経済効果の再試算を行い、一部の対象製品について社会的便益、波及効果の算定を行うこととする。</li></ol>
<b>調査項目</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 既存の登録製品試算条件のレビューと試算範囲・資料構成に関する対応方針の検討</li><li>2. NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（経済効果）</li><li>3. NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（社会的便益）</li><li>4. NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（波及効果）</li></ol>
<b>納品物</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 調査報告書</li><li>2. 各種指標の試算結果と算定根拠資料</li></ol>
<b>予算・実施期間</b>	1,500万円以内 NEDOが指定する日から2026年3月31日まで
<b>参考</b>	2024年度調査の成果報告書は、「 <a href="#">成果報告書データベース</a> 」から検索できます。 「N E D Oの研究開発成果が活用された製品・プロセス・サービス等に係る経済効果及び社会的便益把握のための調査」

- 本調査では、2024年度までに特定した「NEDOインサイド製品」に対し、最新年度の情勢を踏まえた売上実績やその推定を中心に経済効果の再試算を行い、一部の対象製品について社会的便益、波及効果の算定を行うこととする。

### 経済効果(2024年度)

2024年単年度の売上

発売開始～2023年度  
の売上累積額

### 社会的便益・製品 (2024年度)

CO2排出量削減効果

一次エネルギー使用量削減効果

### 波及効果 (2024年度)

第1次波及効果による  
生産誘発額

第2次波及効果による  
生産誘発額

雇用維持・創出効果

# 1. 2025年度 委託調査の概要

## 参考「NEDOインサイド製品」一覧

★印は、2023年度もしくは2024年度委託調査でヒアリングやメール等での企業への問合せ履歴有  
125製品の登録のうち30製品ほどは、2024年の調査で売上がなく、必要に応じて調査対象かを判断する。



太陽光発電	ハロゲンフリーレジスト	超電導線材	小型蒸気駆動空気圧縮機	全固体紫外レーザー用波長変換素子
ブルーレイディスク関連製品	フロン類破壊技術	ターボ冷凍機	空気冷凍システム	自動車用炭素繊維強化プラスチック（CFRP）★
家庭用ヒートポンプ給湯器	空調用スクルーチラー	半導体材料評価ツール	三重効用吸収式冷温水機	CO2ヒートポンプ式温水暖房機
風力発電★	真空断熱材	自動車用無段変速機（新型CVT）	古紙・廃プラ固形燃料（RPF）製造技術	CO2冷媒自動販売機
家庭用燃料電池★	デジタル複写機	ストーカ焼却炉	水素ステーション	除湿強化型ビル用空調システム
移動体用蓄電池★	大型ガスタービン★	ピンチテクノロジーによる工場間エネルギー共有技術	衝撃吸収ナイロン	医用波形標準化記述規約（MFER）対応心電計★
その他各種ロボット	不揮発性半導体メモリ	LED用サファイア基板	高分子材料設計シミュレーション（J-OCTA）	半導体製造装置の耐プラズマ膜部材
垂直磁気記録型ハードディスクドライブ★	積層DRAM（Dynamic Random Access Memory）	鋳造シミュレーション	超精密スライサ	細胞培養基材（ヒトiPS細胞用培養基材）
半導体積層フィルム接着剤	SiCパワー半導体★	産業用小型発電機	手術中画像診断システム	肝線維化糖鎖マーカー測定技術
リソグラフィ用エキシマレーザー	衛星搭載用リチウムイオン電池	蓄熱輸送	災害対応ロボット	電子ビームマスク描画装置・マスク検査装置
CAT-CVD装置	液晶ディスプレイパネル用偏光フィルム★	ゼオライト系吸着式冷凍機	高精度放射線治療装置	工作機械知能化技術（加工ナビ）
サーバ用半導体チップ	電気二重層キャパシタ	地熱発電関連技術	家電リサイクル設備・プラント★	GaN系LED照明
精密高分子による高信頼性接着技術	高性能セラミックス	超低燃費タイヤ	ターボファンエンジン	低GWPフロン型冷温水システム（R32）
金属ガラス	MEMS★	アスベスト代替ガスケット	標準マイクロスケール	乳がん検査装置★
光触媒	水和物スラリー冷熱蓄熱	ガソリンペーパー回収装置	柔軟物対応型生産用ロボットシステム★	治療用完全ヒト抗体作製システム基盤技術
廃棄物発電	油圧式短下肢装具	プラズマディスプレイ	太陽熱利用暖房給湯システム	車載用ヒートポンプ★
リジェネレーター★	ハイブリッドショベル★	体組成バランス計（体脂肪計）	MRI装置用アレイコイル	高出力リチウムイオン電池
ナノイー応用製品	半導体製造用クリーニングガス	バイオレメディエーション	蓄電池バッテリーマネジメントシステム	ビル用マルチエアコン★
4次元X線CT診断装置	サルファーフリー軽油	双腕作業機	液体水素コンテナ	光伝送用コヒーレントDSP
排ガス後処理システム（尿素SCRシステム）	糖鎖微量迅速解析システム★	土壌洗浄技術	I 移乗車いす	EUVマスクブランクス欠陥検査装置
ハイブリッドディーゼル車	低VOC塗装システム★	地雷除去機	イソプレン系熱可塑性エラストマー	高信頼直流給電システム(HVDC給電システム)
極低温電子顕微鏡	細胞画像解析装置	ZEB化技術	音声認識用デバイス搭載接客ロボット	小型空撮ドローン
高負荷型嫌気性処理（UASB等）	NAS電池	耐熱性フォトレジスト材料★	タンパク質ピンポイント標識試薬	SaaS型物流管理サービス★
膜分離活性汚泥法(MBR)用途向け膜ユニット	天然ガス自動車	バイオマスガス化発電	バイオポリカーボネート樹脂	貿易情報連携プラットフォーム★
エコセメント	クリーンディーゼルエンジン★	空気吹き石炭ガス化複合発電（IGCC）	多機能ナノファイバー★	スマートドローンプラットフォーム★

- 各インサイド製品の再試算にあたり、過去の調査で行われてきた試算条件や範囲等をレビューし、試算条件や入手可能な情報ソースの整理を行うことで本調査のスケジュールと各インサイド製品の対応方針を整理する。
- NEDOからは、既存のインサイド製品別の各種情報が記載された①個票や②ファクトシート、③計算シート及び④計算表を提供する。

#### 個票

- 事例集
- 製品の特長やN E D Oプロジェクトの概要を、図表を交えて説明

#### ★ファクトシート

- 調査内容の記録
- 既定様式に従い記載
- 試算の考え方と結果を記載し、実際に数値を入れて試算するのは計算シート

#### ★計算シート

- 経済効果や社会的便益の数値を算出するためのExcelシート

#### 計算表

- 全インサイド製品の年度ごとの経済効果等をまとめた一覧表
- 社会的便益と適合する国の計画をまとめた一覧表(一部対象製品のみ)

## 2. 調査項目 参考 ファクトシート

No.	項目（●：必須項目、○：任意項目）	No.	項目（●：必須項目、○：任意項目）
1	●NEDOインサイド製品名	18	●算定結果
2	○（実用化ドキュメント有無）	19	○製造・販売の国内外比率
3	●対象企業	20	○一次エネルギー削減効果／CO2排出量削減効果
4	●関連プロジェクト	21	○環境便益（SOx、NOx他）
5	○NEDOが関与しなかった場合どうなっていたか	22	○QOL
6	●コア技術の内容（プロジェクト成果）	23	○受賞歴
7	●算定対象製品と範囲	24	○特許
8	○他分野・他製品への技術の横展開や波及	25	○5効用（①市場創出の先駆者／②国際競争力のブースター／③幅広い分野の底上げ／④環境・エネルギー課題解決への貢献／⑤安全・安心・快適な生活の実現）
9	●算定方法（過去売上、将来予測）		
10	●販売開始年次		
11	●販売終了年次	26	○その他
12	○算定や将来予測に活用する政府・NEDO資料	27	●事例集（個票）の有無
13	○NEDOインサイド製品に対する競合技術・製品	28	●旧事例集（個票）の有無
14	●実績①販売台数・数量に関する情報	29	○事例集（個票）の内容
15	●実績②単価・売上に関する情報	30	●重点調査（新規登録時の調査）の実施年度・実施概要
16	●予測①販売台数・物量に関する情報	31	●重点調査等を踏まえた次回更新の目途
17	●予測②単価・売上に関する情報		

### ● NEDOインサイド製品の試算条件のサマリー

製品名	製品 1	型番等	販売終了	製品種別					売上予測・推計						社会便益	
				ハード	ソフト	リース	サービス	建設	CAGR	線形補間	固定	各種レポート	企業ヒア	耐用考慮	CO2削減	一次エネルギー
太陽光発電	設置サービス			○			○	○		○	○	○			○	○
...																
▲▲▲	○○	AA-1														

### ● 1台あたりスペック表

単価 (万円)	2,125
CO2削減効果 (t)	141
省エネ効果 (kL)	49
保守契約費用 (万円)	145
改修費用 (万円)	95.6
<b>売上内訳仮定</b>	
製品販売売上 (%)	45%
保守契約売上 (%)	27%
改修工事売上 (%)	27%

### ● NEDOインサイド製品の計算シート (装置販売と耐用年数を考慮したケースのイメージ)

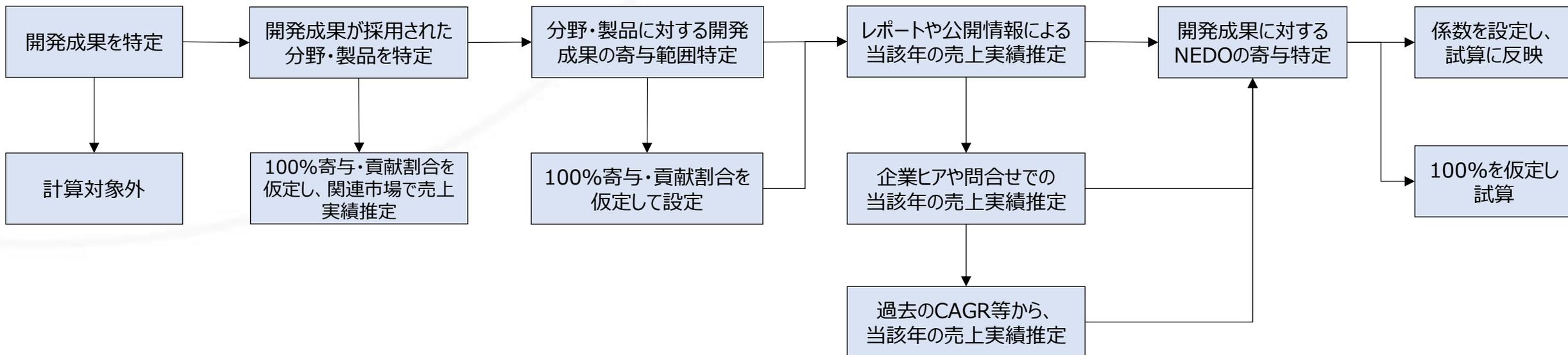
年度	2005	...	2023
販売台数 (台)	4	...	16
経済効果 (万円)	8,947	...	28,250
うち保守契約費用 (万円)	447	...	7,864
うち改修工事 (万円)	0	...	7,541
経済効果累計 (億円)	1	...	49
累積稼働台数 (台)	4	...	135
CO2削減効果 (t)	564	...	19,035
省エネ効果 (kL)	196	...	6,615

## 2. 調査項目

### NEDOインサイド製品の各種指標の試算について（経済効果）

- 本項目では、2024年度までに登録されている既存のNEDOインサイド製品を対象に、当該製品の発売開始～2024年度の売上実績を試算する。この際、2024年度実績については単年度で分離して算定すること。
- 公開情報もしくは市場レポートから登録製品の試算に必要な情報を調査し、最新動向を把握した上で算定作業を行うこと。

#### ● NEDOインサイド製品の登録と試算の基本フロー



- 本項目では、NEDOインサイド製品のうち、社会的便益として、主に環境効果をもたらす可能性があるとして登録されたインサイド製品（従来は30製品程度）に対し、2024年度（基準年度）での「CO2排出量削減効果」または「一次エネルギー使用量削減効果」の推計値を試算する。
- 過年度の考え方に基づき、最新値へ更新するとともに、係数などを参照する場合は、情報ソースを明確にし、計算シートやファクトシート等へ記載すること。

CO2排出量削減効果あるいは一次エネルギー使用量削減効果が認められる製品

30製品程度

N E D O から試算の考え方情報を参考として提供する

CO2排出量削減効果

一次エネルギー使用量削減効果

- NEDOインサイド製品から試算対象（従来は20製品程度）を選定し、波及効果を試算する。
- 波及効果として、産業連関表を用いた関連産業への経済的誘発効果の実績推定値として「第1次波及効果による生産誘発額」、「第2次波及効果による生産誘発額」、「雇用維持・創出効果」を試算する。
- 第1次波及効果による生産誘発額では生産されたインサイド製品に投入する原材料等の需要額を算出し、第2次波及効果による生産誘発額ではインサイド製品売上や原材料の需要に誘発された雇用者所得増により増加する消費誘発額を算出、雇用維持・創出効果では第1次/第2次波及効果による経済効果が雇用増に与える影響を算出する。



産業分野別に売上上位の製品・サービスを選定（20製品程度）

第1次波及効果による生産誘発額

- 生産されたインサイド製品に投入する原材料等の需要額を試算

第2次波及効果による生産誘発額

- 売上や原材料の需要に誘発された雇用者所得増により増加する消費誘発額を試算

雇用維持・創出効果

- 第1次/第2次波及効果による経済効果が雇用増に与える影響を試算

## (1) 公募方式

### 調査委託

契約締結にあたっては、最新の「調査委託契約約款」及び「秘密情報等の管理に係る特別約款」を適用します。

契約時に「**実施計画書**」を作成し、終了時に「**調査報告書**」を作成いただきます。

委託業務の事務処理は、「委託業務事務処理マニュアル」を参照してください。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

委託業務事務処理やプロジェクトマネジメントに関する一連の手続きについては、NEDOが運用する「NEDOプロジェクトマネジメントシステム」を利用していただくことが必須になります。

## (2) 提出期限及び提出先

公募要領に従って「**提案書**」を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までに、Web入力フォームにてアップロードしてください。提案書類を受理した際は、提案書類の受理を提案者にメールにて通知します。

### 提出期限

**2025年6月25日（水）正午アップロード完了**

提出先(Web入力フォーム)

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/qtu8ldbh9bue>

#	提出書類
1.	提案書
2.	企業情報
3.	ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況
4.	NEDO事業遂行上に係る情報管理体制の確認票及び対応エビデンス
5.	直近の事業報告書及び直近 3 年分の財務諸表（原則、円単位：貸借対照表、損益計算書）（※）

アップロードするファイルを書類毎に作成し、全て PDF 形式で、一つのzip ファイルにまとめてください。

※なお、審査の過程で、必要に応じて財務に関する追加資料の提出や代表者面談を求める場合があります。

また、提案者の財務状況によっては、追加的に再委託先・共同実施先に対しても財務関連資料の提出を求める場合があります。

#	審査基準
1	提案の適合性（NEDOの意図に合致しているか 等）
2	提案の具体性・優位性（提案に具体性があるか、スケジュールが効率的か、提案に優位性があるか 等）
3	実施体制・能力（役割分担が明確で適切な遂行体制か、必要な実績や人員を有するか 等）
4	提案の経済性（予算の範囲内で適切に計上し、妥当な予算規模か 等）
5	経営基盤（経営状況は良好か 等）
6	ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

2025年5月23日 公募予告開始

2025年6月09日 公募開始

2025年6月13日 公募説明会

**2025年6月25日正午 公募〆切**

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。  
公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。

2025年7月(予定) 委託先決定

2025年8月(予定) 契約締結

～2026年3月 委託調査の業務実施

本公募に関するお問い合わせは、下記宛電子メールで受け付けます。

審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

なお、お問い合わせの内容に応じて、公平を期すために回答を本公募のウェブサイト上に公開する場合があります。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
事業統括部 追跡調査・評価課 依田、北井、尾崎、柳田  
E-MAIL : [tsuiseki\\_koubo@nedo.go.jp](mailto:tsuiseki_koubo@nedo.go.jp)

関連資料は公募ページをご参照ください。